

コロナウイルス 7回目(かいめ)の波(なみ)

これからも ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください!

兵庫県(ひょうごけん)で コロナウイルスに かかる人(ひと)は 今(いま)も 多(おお)いです。病院(びょういん)は 今(いま) とても いそがしいです。

夏休(なつやす)みが 終(お)わって、これから 学校(がっこう)が 始(はじ)まります。ウイルスが また 広(ひろ)がるかもしれません。ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください。ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。病院(びょういん)や 保健所(ほけんじょ)が いそがしくならぬように 協力(きょうりょく)してください。体(からだ)の具合(ぐあい)が わるい人(ひと)が はやく 医者(いしゃ)に 会(あ)うことができるように 協力(きょうりょく)してください。

1 ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけてください

- **これからも ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけてください。**人(ひと)が 多(おお)い場所(ばしょ)に 行(い)かないでください。人(ひと)と 近(ちか)くで 話(はな)さないでください。手(て)を 洗(あら)って 消毒(しょうどく)してください。熱中症(ねっちゅうしょう)に 気(き)をつけて マスクを してください。エアコンを 使(つか)っているときも、ときどき 部屋(へや)に 新(あた)らしい空(く)気(き)を 入(い)れてください。
- 熱(ねつ)や せきがあるとき、のどが 痛(いた)いときなど 少(すこ)しでも 体(からだ)の具合(ぐあい)が わるいときは 学校(がっこう)や 仕事(しごと)を 休(やす)んでください。家族(かぞく)も できるだけ 休(やす)んでください。会社(かいしゃ)や 学校(がっこう)は 働(はたら)いている人(ひと)や 学生(がくせい)が 休(やす)みやすいように 協力(きょうりょく)してください。
- ウイルスに かかったときのために **家(いえ)に 10日分(とおかぶん)の 食(た)べものや日用品(にちようひん)、薬(くすり)などを 準備(じゅんび)しておいてください。**

2 ワクチンをぜひ注射(ちゅうしゃ)してください。

- ・ ウイルスに かかると 若(わか)い人(ひと)でも 体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)くなったり、病氣(びょうき)が 長(なが)く 続(つづ)いたりすることが あります。自分(じぶん)や 家族(かぞく)、友(とも)だちが ウイルスに かからないように できるだけ 早(はや)く 3回目(かいめ)のワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。
- ・ 65歳(さい)以上(いじょう)の人(ひと)や 病氣(びょうき)が ある人(ひと)は ウイルスに かかると 体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)くなりやすいです。3回目(かいめ)のワクチンの注射(ちゅうしゃ)から 5か月(げつ)たったなら、できるだけ 早(はや)く 4回目(かいめ)のワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。

3 病院(びょういん)や 保健所(ほけんじょ)が いそがしくならないように 協力(きょうりょく)してください。

- ・ 会社(かいしゃ)や学校(がっこう)は 休(やす)んでいた人(ひと)が 仕事(しごと)や学校(がっこう)に 戻(もど)るとき、陰性証明(いんせいしょうめい)を おねがいしないでください。
- ・ 兵庫県(ひょうごけん)は 熱(ねつ)や せきがある人(ひと)や のどが 痛(いた)い人(ひと)に「抗原検査(こうげんけんさ)キット」を くばっています。「抗原検査(こうげんけんさ)キット」で ウイルスに かかっているかどうか じぶんで 確認(かくにん)することができます。ウイルスに かかったかもしれない人(ひと)で 病氣(びょうき)の症状(しょうじょう)が 軽(かる)い人(ひと)は キットを もらうことができます。検査(けんさ)で ウイルスに かかっていることが わかった人(ひと)は「自主療養登録(じしゅりょうようとうろく)センター」に 登録(とうろく)してください。